

乳がんの撲滅に向けて、私たちは、何が出来るでしょうか。

世界で初めて全身麻酔薬による乳がん摘出手術に成功した華岡青洲先生の生誕地である紀の川市では、乳がんの早期発見・早期治療・検診受診率の向上に向けて、「紀の川市ピンクリボンキャンペーン」に取り組んでいます。

「紀の川のほとりで」は、このキャンペーンのテーマソングとして作られました。乳がん撲滅への願いと悲しみを乗り越えて「強く生きていこう」そして「私たちに何が出来るか」というメッセージが、悠久のときを刻み続ける紀の川のほとりを舞台として、この歌に託されています。

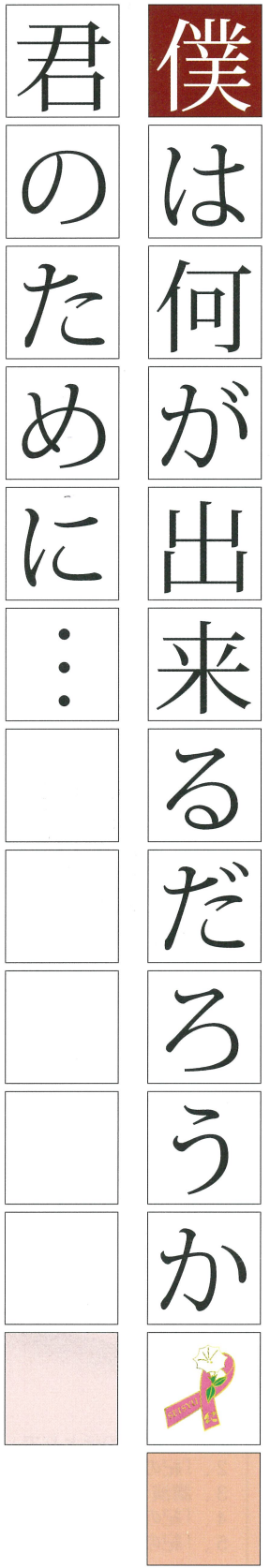
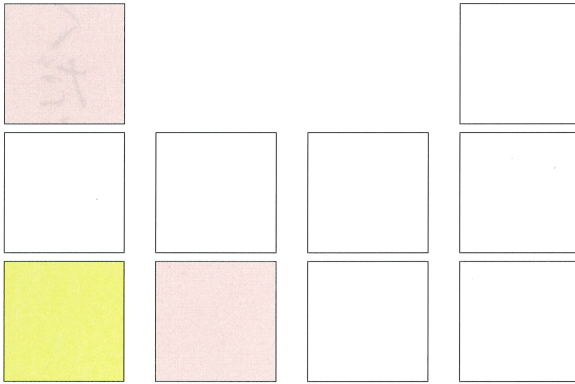
この CD には、青洲先生の地元である上名手（かみなて）小学校児童の「紀の川のほとりで」の合唱と青洲先生の語り部・池田章氏の講演「華岡青洲とその生涯」等が収録されています。子ども達の天使の歌声とも言える純粋なメッセージと、池田章氏の心打たれる講演をぜひお聴きください。CD の収益金は、すべて乳がん検診の啓発普及などのために活用させていただきます。

この CD によって、乳がん撲滅に向けた歌やメッセージが、紀の川市から全国に届くことを願っています。

## 紀の川のほとりで

詞・曲：田中卓二

- 1 背の山が近く見える ヒヨドリが楽しげに鳴く  
菜の花が咲き乱れる この場所に君だけいない  
川は今日も流れている 広く深くゆるやかに  
僕は何が出来たろうか 君のために
- 2 妹山は寂しそうね 目を細めつぶやいた君  
思い出を手繰りながら 青洲の里に佇む  
川は今日も流れてゆく 遠く強くただ激しく  
僕は何が出来たろうか 君のために
- 3 もしも君のところへ行ける  
橋を架けることが出来れば  
僕は何を君に語ろう 紀の川のほとりで  
紀の川は今日も流れ 幾つもの川を集めて  
君はまだここに居る 僕たちの心の中に...



▼上名手小学校児童のレコーディングの様子（H21年9月11日、打田生涯学習センターにて）



▼池田章氏

